

平成14年福岡市消費者物価指数

総務省統計局から公表されている平成14年消費者物価指数について、福岡市分をまとめましたので紹介します。

1 消費者物価指数について

消費者物価指数とは、全国消費者世帯が購入する各種の商品とサービスの価格を総合した物価の変動を時系列的に測定するもので、5年毎に行われる基準改定（現在は平成12年基準）で家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によってどう変化するかを指数値で示したものです。

2 概況

前年より1.3%の下落

平成14年平均の福岡市消費者物価指数(平成12年基準)は、総合指数で97.2となり、前年平均に比べて1.3%の下落となっています。

これは家庭用耐久財、シャツ・セーター類、教養娯楽用耐久財などの値下がりが主な要因です。

また、本市の最近5年間の総合指数(平成12年=100)をみると、平成11年まで上昇していましたが12年以降下落に転じており、全国においても11年以降下落に転じています。

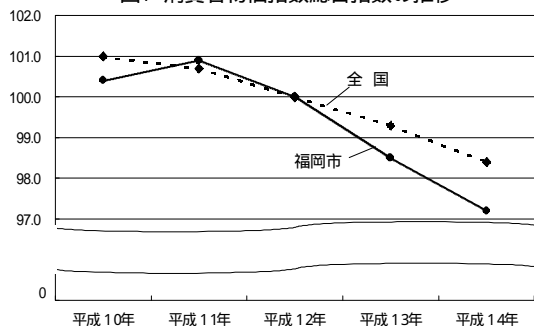
表1 福岡市消費者物価指数の推移

平成12年=100

分類	ウェイト	平成10年		平成11年		平成12年		平成13年		平成14年	
		年平均	対前年比	年平均	対前年比	年平均	対前年比	年平均	対前年比	年平均	対前年比
総合	10,000	100.4	1.0%	100.9	0.5%	100.0	-0.9%	98.5	-1.5%	97.2	-1.3%
食料	2,767	102.1	1.5%	102.2	0.1%	100.0	-2.2%	97.1	-2.9%	95.4	-1.8%
* (野菜・海藻)	279	118.0	9.5%	108.4	-8.1%	100.0	-7.7%	102.2	2.2%	96.8	-5.3%
(菓子類)	233	99.6	0.3%	99.9	0.3%	100.0	0.1%	97.0	-3.0%	92.7	-4.4%
(酒類)	141	100.3	0.6%	100.2	-0.1%	100.0	-0.2%	97.3	-2.7%	90.1	-7.4%
住居	1,652	98.3	1.2%	99.2	0.9%	100.0	0.8%	101.9	1.9%	103.5	1.6%
(家賃)	1,451	98.9	0.9%	99.8	0.9%	100.0	0.2%	102.2	2.2%	104.0	1.8%
光熱・水道	678	100.7	-1.1%	99.5	-1.2%	100.0	0.5%	99.1	-0.9%	98.4	-0.7%
(電気・ガス代)	493	101.1	-2.5%	99.6	-1.5%	100.0	0.4%	98.1	-1.9%	97.1	-1.0%
家具・家事用品	379	105.1	-1.1%	104.7	-0.4%	100.0	-4.5%	93.5	-6.5%	88.3	-5.6%
(家庭用耐久財)	127	116.8	-3.4%	114.2	-2.2%	100.0	-12.4%	86.0	-14.0%	73.1	-15.0%
(家事雑貨)	95	99.4	0.6%	101.1	1.7%	100.0	-1.1%	94.5	-5.5%	90.1	-4.7%
被服及び履物	614	98.6	-1.5%	101.9	3.3%	100.0	-1.9%	97.4	-2.6%	91.8	-5.7%
(洋服)	249	101.0	-3.0%	104.6	3.6%	100.0	-4.4%	98.0	-2.0%	93.0	-5.1%
(シャツ・セーター類)	124	98.6	-3.0%	102.6	4.1%	100.0	-2.5%	95.8	-4.2%	84.4	-11.9%
保健医療	321	100.0	7.2%	100.6	0.6%	100.0	-0.6%	98.0	-2.0%	95.2	-2.9%
(保健医療用品・器具)	63	97.0	-2.7%	101.9	5.1%	100.0	-1.9%	91.5	-8.5%	83.8	-8.4%
交通・通信	1,410	99.5	-1.0%	99.7	0.2%	100.0	0.3%	99.3	-0.7%	98.7	-0.6%
(通信)	337	103.3	-2.5%	103.2	-0.1%	100.0	-3.1%	94.0	-6.0%	92.8	-1.3%
教育	544	97.9	4.3%	99.0	1.1%	100.0	1.0%	101.0	1.0%	101.2	0.2%
(授業料等)	438	97.3	1.8%	98.5	1.2%	100.0	1.5%	101.2	1.2%	101.4	0.2%
教養娯楽	1,142	102.9	1.6%	102.2	-0.7%	100.0	-2.2%	96.1	-3.9%	93.7	-2.5%
(教養娯楽用耐久財)	146	114.2	2.3%	112.8	-1.2%	100.0	-11.3%	73.1	-26.9%	58.6	-19.8%
諸雑費	492	96.9	0.8%	99.2	2.4%	100.0	0.8%	100.1	0.1%	98.7	-1.4%
(身の回り用品)	75	93.8	0.4%	98.5	5.0%	100.0	1.5%	97.8	-2.2%	89.6	-8.4%
[参考]全国の総合	10,000	101.0	0.6%	100.7	-0.3%	100.0	-0.7%	99.3	-0.7%	98.4	-0.9%

* 分類中の()は中分類で各費目の指数の変動の要因になった主なもの。

図1 消費者物価指数総合指数の推移



3 費目別

費目別指数の動きをみると次のとおりです。

【食料】 指数 95.4 対前年比 -1.8%
 野菜・海藻(対前年比-5.3%)、菓子類(同-4.4%)、酒類(同-7.4%)などが値下がりしました。

【住居】 同 103.5 同 +1.6%
 家賃(同+1.8%)などが値上がりしました。また、最近の5年間は上昇を続けています。

【光熱・水道】 同 98.4 同 -0.7%
 電気・ガス代(同-1.0%)などが値下がりしました。

【家具・家事用品】 同 88.3 同 -5.6%
 家庭用耐久財(同-15.0%)、家事雑貨(同-4.7%)

などが値下がりし前年に続き大きく下落しました。また、最近の5年間は下落を続けています。

【被服及び履物】 同 91.8 同 -5.7%
 洋服(同-5.1%)、シャツ・セーター類(同-11.9%)などが値下がりしました。また、最近の5年間で最大の下落率になりました。

【保健医療】 同 95.2 同 -2.9%
 保健医療用品・器具(同-8.4%)などが値下がりしました。

【交通・通信】 同 98.7 同 -0.6%
 通信料(同-1.3%)などが値下がりしました。

【教育】 同 101.2 同 +0.2%
 授業料等(同+0.2%)などが値上がりしました。また、最近の5年間は上昇を続けています。

【教養娯楽】 同 93.7 同 -2.5%
 教養娯楽用耐久財(同-19.8%)などが値下がりしました。また、最近の5年間は下落を続けています。

【諸雑費】 同 98.7 同 -1.4%
 身の回り用品(同-8.4%)などが値下がりし、下落に転じました。

表2 平成14年月別福岡市消費者物価指数

平成12年 = 100

分類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総合	97.4	96.7	97.1	97.2	97.6	97.6	97.3	97.4	97.3	97.1	97.0	97.0
食料	95.8	94.5	94.8	94.3	95.7	95.8	95.4	96.3	96.1	95.4	95.5	95.4
住居	102.7	102.7	102.7	103.7	103.7	103.8	103.8	103.8	103.8	103.8	103.8	104.2
光熱・水道	99.1	99.1	99.1	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	98.7	97.2	97.2	97.2
家具・家事用品	90.4	89.8	89.6	89.9	89.2	87.9	88.1	87.5	85.6	87.5	87.0	86.8
被服及び履物	91.0	87.9	90.6	94.3	95.2	95.8	91.7	86.6	92.1	93.3	92.2	91.2
保健医療	96.9	96.7	96.8	94.5	94.4	94.1	94.1	94.2	94.3	95.4	95.5	95.4
交通・通信	98.7	98.6	98.9	98.7	99.0	98.9	98.8	99.8	98.3	98.4	98.3	98.4
教育	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2	101.2
教養娯楽	94.2	93.7	94.1	93.9	93.7	93.5	93.7	95.0	93.6	92.9	92.7	92.9
諸雑費	99.5	98.7	99.1	99.3	99.1	98.8	98.9	98.2	98.3	97.9	98.0	98.1

4 年間の動き

総合指数は、1月と比べ12月には0.4ポイント下落していますが、最高が5月、6月の97.6、最低が2月の96.7と、全体的にはほぼ横ばい状態になりました。

次に、費目別の主な動きをみると、「被服及び履物」は、季節の変わり目ごとに上下するパターンは変わりありませんが、全体的に下落傾

向となりました。

「家具・家事用品」についても、前年に続き、下落傾向は続いており、9月には最低の85.6となりました。

「教育」は101.2で横ばい、「住居」は1月と比べ12月には1.5ポイント上昇し、104.2となりました。

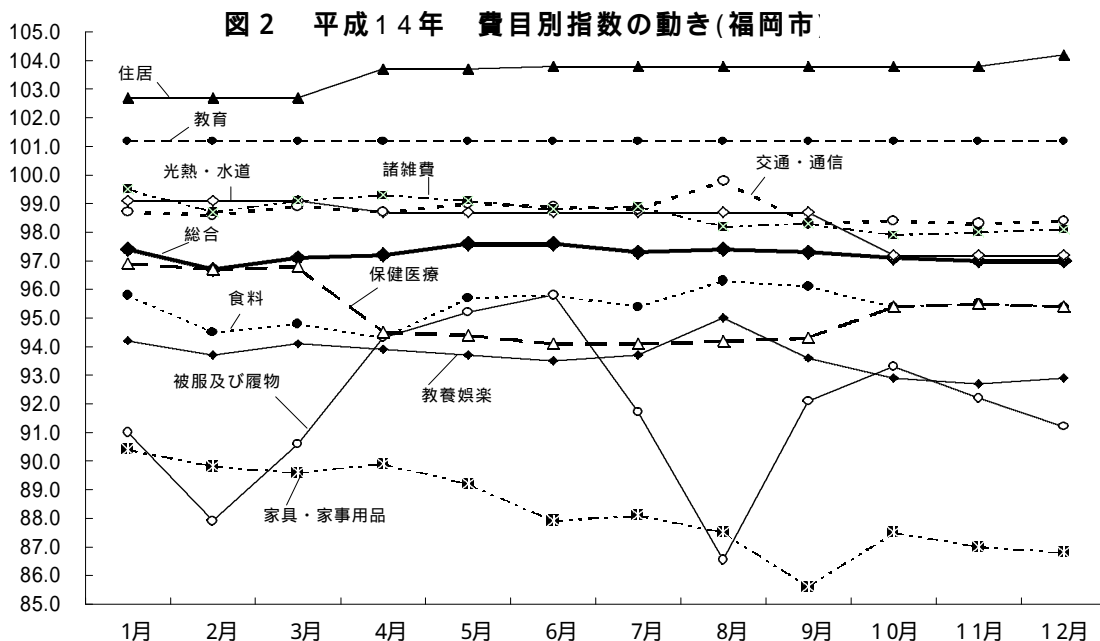


表3 全国及び14大都市 平成14年平均消費者物価指数の対前年比

(単位：%)

分類	全国	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都区部	川崎市	横浜市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
総合	-0.9	-1.1	-0.7	-1.7	-0.9	-1.0	-0.7	-1.0	-0.8	-0.5	-0.8	-2.2	-0.6	-1.9	-1.3
食料	-0.8	-1.1	-0.7	-1.4	-0.3	-0.6	-0.2	-0.1	-0.7	-0.7	-0.8	-0.3	-0.3	-2.7	-1.8
住居	-0.1	0.1	0.3	-3.0	-1.0	-0.9	0.4	-1.0	0.2	1.3	-1.0	-5.9	0.0	-0.8	1.6
光熱・水道	-1.2	-2.5	-0.6	-2.3	-2.3	-2.2	-2.0	-1.8	-1.5	0.2	-1.0	-1.4	0.3	-0.4	-0.7
家具・家事用品	-3.6	-4.3	-2.4	-6.9	-4.3	-4.2	-3.0	-4.9	-5.2	-4.2	-2.8	-5.5	-4.1	-7.4	-5.6
被服及び履物	-2.2	-1.4	-2.2	-3.1	-0.8	-1.9	-4.	-3.2	-1.6	-0.7	0.6	-6.4	-0.7	-6.3	-5.7
保健医療	-1.2	-0.3	-1.7	-0.6	-2.0	-1.1	-1.1	-0.6	-1.6	-1.1	-0.9	-1.7	-1.1	-2.4	-2.9
交通・通信	-0.6	-0.6	-0.5	-0.2	-0.5	-0.3	-0.2	-0.7	-0.2	-0.8	-0.7	-0.5	-0.7	-0.7	-0.6
教育	1.0	1.4	1.1	1.5	0.9	1.2	1.6	1.8	0.8	0.6	1.1	0.8	1.6	0.2	0.2
教養娯楽	-2.2	-2.9	-2.3	-2.5	-2.0	-2.1	-2.7	-2.6	-2.9	-2.8	-1.9	-1.5	-2.3	-2.0	-2.5
諸雑費	0.2	-0.4	1.2	1.0	-0.4	-0.1	-0.5	0.1	0.8	0.7	0.4	0.4	-0.7	0.0	-1.4

5 大都市の状況

14大都市（政令指定都市及び東京都区部）の平成14年平均の消費者物価指数をみると、総合指数は、すべての都市で下落しています。最も下落したのが神戸市の-2.2%で、本市は4番目の下落率になっています。逆に下落率が小さいのは、京都市の-0.5%で、次に、広島市の-0.6%になっています。

費目別にみると、10大費目の中で「食料」、「家具・家事用品」、「保健医療」、「交通・通信」、「教養娯楽」の5つの費目がすべての都市で下落しています。一方、「教育」については、すべての都市で上昇しています。

また、「家具・家事用品」については、どの都市もかなり大幅に下落していますが、中でも北九州市-7.4%、さいたま市-6.9%で大きな下落率を示しています。

本市の特徴をみると、「保健医療」の-2.9%（大都市中1番目）、「諸雑費」の-1.4%（同1番目）と、他都市の中でも高い下落率になっています。また、「教育」はすべての都市で上昇していますが、本市は北九州市とともに最低の上昇率でした。「住居」については神戸市-5.9%、さいたま市-3.0%と大幅に下落した都市に比べ、本市では1.6%の上昇となっています。

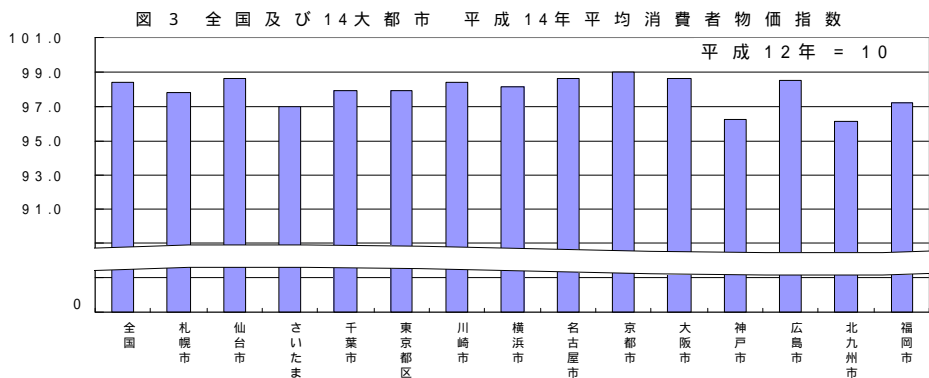


表4 全国及び14大都市 平成14年平均消費者物価指数

平成12年=100

分類	全	国	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都区部	川崎市	横浜市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
総合	98.4	97.8	98.6	97.0	97.9	97.9	98.4	98.1	98.6	99.0	98.6	96.2	98.5	96.1	97.2	
食料	98.6	97.6	98.6	98.0	99.1	98.9	99.3	99.8	98.4	98.6	98.4	99.4	98.0	95.2	95.4	
住居	100.1	100.3	100.7	95.4	98.0	97.5	99.8	97.7	101.0	101.0	99.5	90.1	100.5	97.6	103.5	
光熱・水道	99.4	97.9	100.3	98.1	98.0	97.8	98.6	99.7	99.4	102.6	100.3	99.4	100.7	98.5	98.4	
家具・家事用品	92.9	92.1	94.3	87.1	90.8	92.3	91.6	90.3	91.7	93.9	94.5	90.5	94.0	85.3	88.3	
被服及び履物	95.6	96.5	97.1	95.8	96.9	96.5	93.0	94.7	100.3	97.5	97.5	91.2	97.6	90.2	91.8	
保健医療	99.5	101.0	98.9	100.0	98.5	99.4	99.6	100.9	99.4	100.1	99.6	99.1	99.6	96.1	95.2	
交通・通信	98.5	98.3	98.5	98.7	98.5	98.6	98.7	97.9	99.1	98.3	98.1	98.4	98.6	98.7	98.7	
教育	102.1	102.8	101.9	102.5	101.8	102.0	103.2	103.5	102.0	101.9	102.1	102.1	102.4	100.7	101.2	
教養娯楽	94.9	92.8	94.6	94.1	94.2	95.1	94.0	94.6	93.1	94.9	96.1	95.5	94.9	95.3	93.7	
諸雑費	100.0	99.8	100.7	101.5	98.7	99.9	99.5	99.9	100.6	101.5	99.9	100.3	99.8	100.0	98.7	